

二宮町都市計画審議会 令和3年度第1回議事録

日 時：令和4年1月28日(金) 14時00分～14時30分

場 所：二宮町役場2階 公室

出席者：山家京子委員(会長)《神奈川大学工学部建築学科 教授》(WEB出席)

善波宣雄委員(副会長)

金成賢一委員(代理出席 大磯警察署交通課 水川課長)・

久保徹委員 (WEB出席)・片岡宇一郎委員 (WEB出席)・井上宗土委員・

阿部正昭委員・松木勝一委員・野谷悦委員 (WEB出席)・

飯塚富美委員 (WEB出席)

※10名出席

⇒町都市計画審議会条例第6条の規定により、1/2以上の出席のため会議は成立する。

二宮町：村田町長

(事務局)

椎野都市部長・宮下都市整備課長・宮本計画指導班長

傍聴者：0名

1. 開 会

2. 町長あいさつ

本日は、二宮町汚物処理場について、し尿処理施設改修に伴い都市計画の変更が生じた件につきまして、都市計画審議会の皆様に諮問させていただくために開催しております。

後ほど事務局の方からも説明がありますが、昭和51年より運転をしてきた環境衛生センター桜美園のし尿処理施設も老朽化し、また、公共下水道の普及によりし尿の搬入状況の変化が生じたため、令和2年度より下水道投入施設に改修して稼働しております。

施設改修時より都市計画の変更手続きについて神奈川県と協議を行い、昨年9月に協議が終了し、本日の開催となりました。

それでは、改めまして本日の審議について、よろしくお願い申し上げます、私のあいさつとさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

3. 会長あいさつ

神奈川大学工学部建築学科の山家と申します。専門は、都市計画・まちづくりになります。まち再生コースは横浜キャンパスにあり、現在、卒業設計を行っているところですが、二宮町の学生もいることから、親近感があります。

神奈川大学と二宮町は2018年3月に包括連携を結んでおります。都市計画は難しいのですが、よりよい都市計画を皆様と考えていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

【町長は他公務のため、ここで退席】

4. 議題

議案第1号 二宮都市計画汚物処理場の変更について

【事務局より説明】

《質疑応答》

(委員) 二宮町で公共下水道に入っていない浄化槽を使っているところも下水道に入るということによいのでしょうか。

(事務局) 今まで生し尿と浄化槽汚泥とを一般廃棄物処理場として処理をしてきましたが、現在公共下水道区域でないところもあります。その区域の生し尿や浄化槽汚泥について、汚物処理場で一次処理をして公共下水道へ放流しています。浄化槽については汲み取りをした上で処理をしています。

(委員) 一次処理をして公共下水道へ流し込むということでしょうか。一次処理は今までの施設でやるということですか、そして、流し込むのは今の施設から公共下水道へつながっているのでしょうか。

(事務局) 改修前は処理した水を河川へ放流していましたが、改修後は処理した水を下水道管へ放流しています。

(委員) 改めてですが、公共下水道に今までの施設からつながったということですか。一次処理したものが、公共下水道につながっているということによろしいのでしょうか。

(事務局) はい。改修後はくみ取ったし尿等を処理し、そこから下水道につながっている状態になっております。

(会長) 他にはご意見ありませんでしょうか。

それではご意見がないようですので、これで質疑は終了し、採決に移りたいと思います。議案第1号について、原案のとおり了承することについてご異議ございませんでしょうか。

※委員より「異議なし」の声

それでは町長より諮問を受けました議案第1号につきましては、原案のとおりとすることについて、後ほど町長へ答申書を提出させていただきます。

5. その他

【事務局より説明】

- ・改選について
- ・今後の予定について

《質疑応答なし》

終了